



## 一つ一つの改善提案

令和6年11月28日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

新しい現実への移行は、一つ一つの改善をその効率性や生産性の向上において、企業において実現し、より優れた企業環境の構築を実現する。

それらは支出比において、コスト効率性の向上を現実において行い、より優れた企業経営環境への転換を提案するものである。

これら一つ一つの改善は新しい企業への転換を可能とするものであり、IT システムの導入における自動化などとともに、新しい企業システムへの転換を実現できるものである。

これらは一つ一つの積み重ねにおいて、すべての企業の現実への新たな経営基準を受け入れ、企業経営の転換を提案することはできるのである。

これら改善という新しい企業の転換は、次世代システムへの移行を企業が実現するものである。

また企業製品とサービスにおける新たな自己基準や要求の制定は、市場先端性を求めることで、優れた企業環境とともに、新たなプレゼンスの構築を実現できるものである。

これらは企業努力と時代性の融合における企業の新たな可能性という挑戦は決して無駄な現実ではないのである。

これらは特に中小企業において、自己企業システムや経営を新しい現実と基準へ転換することへの提案であり、それらがより優れたものであることは分析と判断においてコスト比における生産性の向上などを考慮し新たな企業経営環境の構築することは必ずできるのである。

これら経営資源の新しい開発への集中などを可能とする現実であり、これらが時代という新しい変化への参加を実現できるものであることを提示したい。

これらは経営やにおけるビジョンや理解における新しい現実の創造を提案できると考える。